

位置図

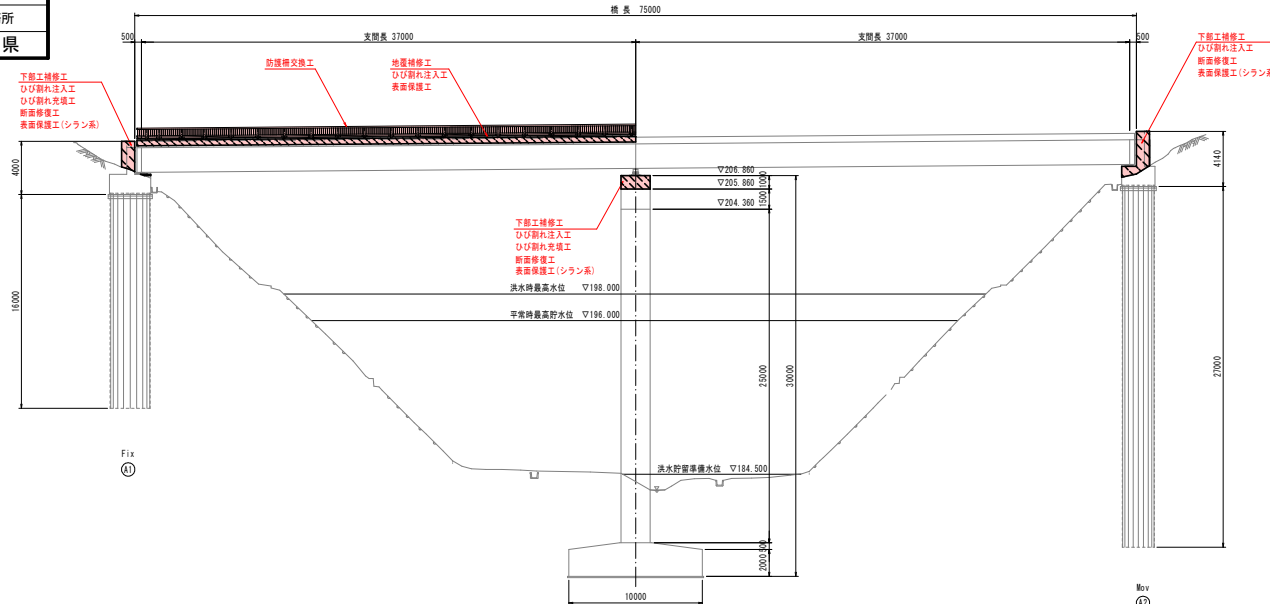
令和 8 年度 橋梁補修 工事			
工事番号	メン字 第380号		
路線名	国道102号(巻の沢橋)		
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内		
位置図	縮尺	FREE	
図面番号	20	葉中	1
中南県土整備事務所			
青 森 県			



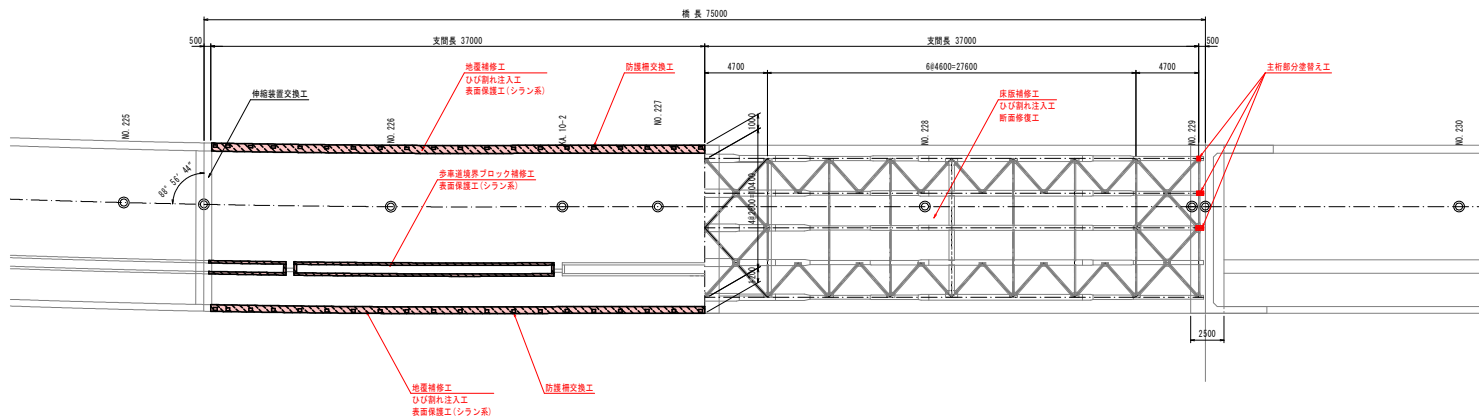
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
補修一般図(1/2)	縮尺 S=1:200
図面番号	20 策中 2
中南県土整備事務所	
青 森 県	

補修一般図(1/2) S=1:200

側 面 図



平 面 図 S=1:200



設計条件	
道路規格	3種2線
橋 長	75,000mm
幅 員	幅員 8,000mm 歩道 2,500mm
上 部 工	2階層連続安全式鋼橋桁
下 部 工	深埋式橋台・1型橋脚
基礎工	橋台…深埋杭・橋脚…直接基礎
斜 角	A1側 88°56'44" (G), A2側 90°00'00"
平面線形	直線及びR=140m
縦 断 勾 配	0.35%
横 断 勾 配	車道1.0% (標準), 歩道1.5% (標準)
透 水 係 数	TL=20
透 水 係 数	100kg/m ²
透 水 物	50kg/m
耐 撃 係 数	20/50+L
深 沈 量	KH=0.24(橋), 0.15(A1P1垂直方向), 0.19(P1軸方向), 0.17(A2), KV=0
鋼 材	普通地鋼鋼材
鋼 材	σsk=240kg/cm ² (基準)
主 要 材 料	σcb=80kg/cm ² (上)
比	コンクリート
及	σsk=210kg/cm ² (下部工)
許 容 応 力 度	σcb=70kg/cm ² (上)
鉄 筋	σsk=1400kg/cm ² (基準)
	σsk=1800kg/cm ² (下部工)
許 容 支 持 力	常時60t/m ² , 地震時90t/m ²

橋梁補修計画一覧表

部 材 名	補修対象	補修工法	備 考
上 部 工	伸縮装置	伸縮装置交換工	鋼製ジョイント
	防護柵	防護柵交換工	橋梁用ビーム型防護柵
	地 盤	ひび割れ注入工 ひび割れ充填工 表面保護工	エポキシ樹脂系 シラン系浸透材
	歩道連続ブロック	歩道連続ブロック補修工 表面保護工	シラン系浸透材
	主桁	部分差替え工	Rc-11塗装系
下 部 工	床 版	ひび割れ注入工 ひび割れ充填工 断面修復工	エポキシ樹脂系 浸透工法
	橋台・橋脚	ひび割れ注入工 ひび割れ充填工	エポキシ樹脂系
		断面修復工 浸透工法	ポリマーセメントモルタル 浸透工法
	表面保護工	シラン系浸透材	A1橋台、A2橋台、P1橋脚

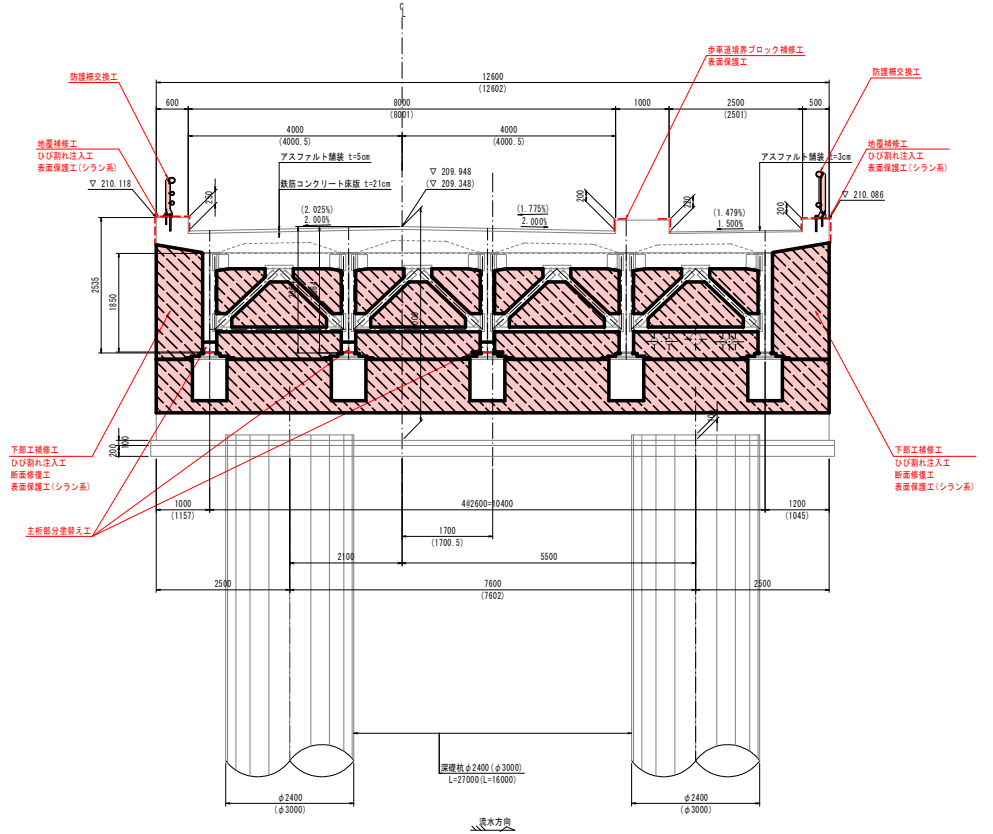
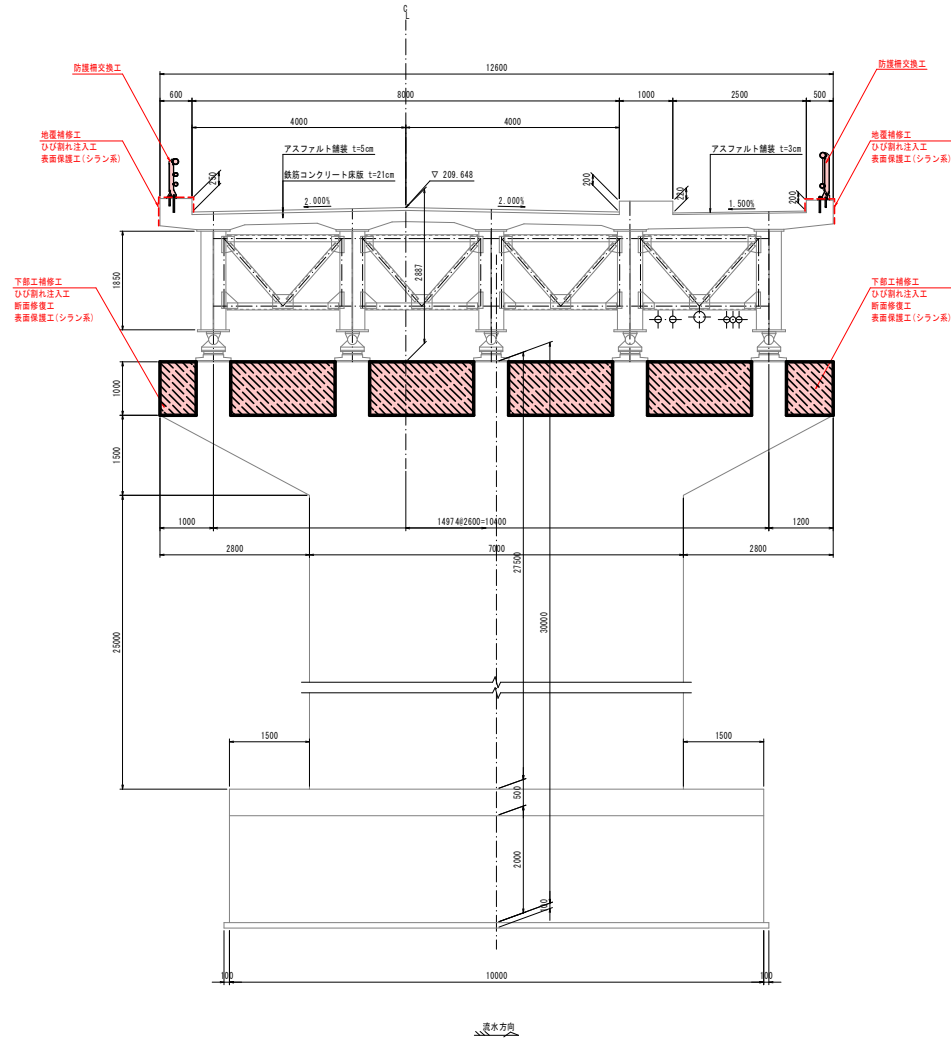
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
補修一般図(2/2)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 3
中南県土整備事務所	
青 森 県	

補修一般図(2/2) S=1:50

断面図

P 1 橋脚

A2橋台(A1橋台)



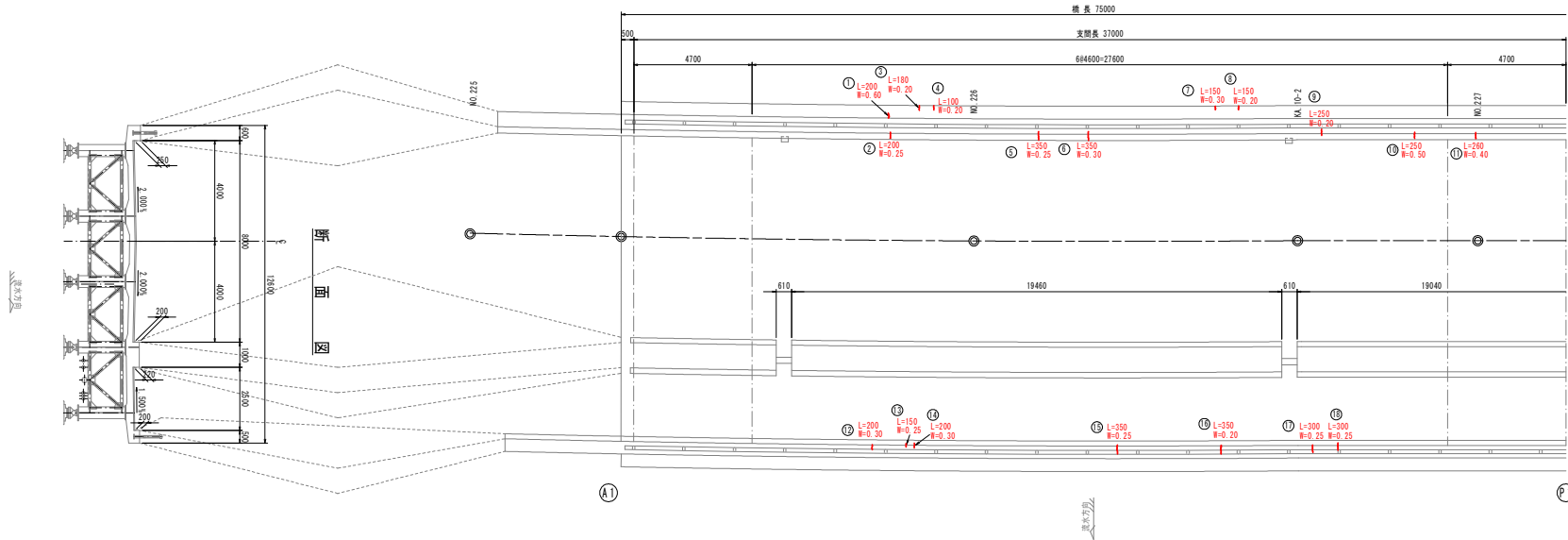
※()はA1橋台寸法を示す。

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二区内 地内
地覆補修工図(1/2)	縮尺 S=1:100
図面番号	20 案中 4
中南県土整備事務所	
青 森 県	

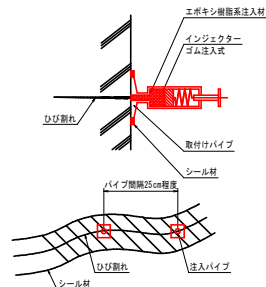
地覆補修工図 (1 / 2) S=1:100

—	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰無し)
- - -	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰有)

平 面 図



ひび割れ注入工詳細図



ひび割れ注入工(遊離石灰無し)集計表

番号	延長L(m)	備考
①	0.20	足場使用
②	0.20	足場不使用
③	0.18	足場使用
④	0.10	〃
⑤	0.35	足場不使用
⑥	0.35	〃
⑦	0.15	足場使用
⑧	0.15	〃
⑨	0.25	足場不使用
⑩	0.25	〃
⑪	0.26	〃
⑫	0.20	〃
⑬	0.15	〃
⑭	0.20	〃
⑮	0.35	〃
⑯	0.35	〃
⑰	0.30	〃
⑱	0.30	〃
合計	0.78	足場使用
合計	3.51	足場不使用

(特記事項)
1. 箇中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

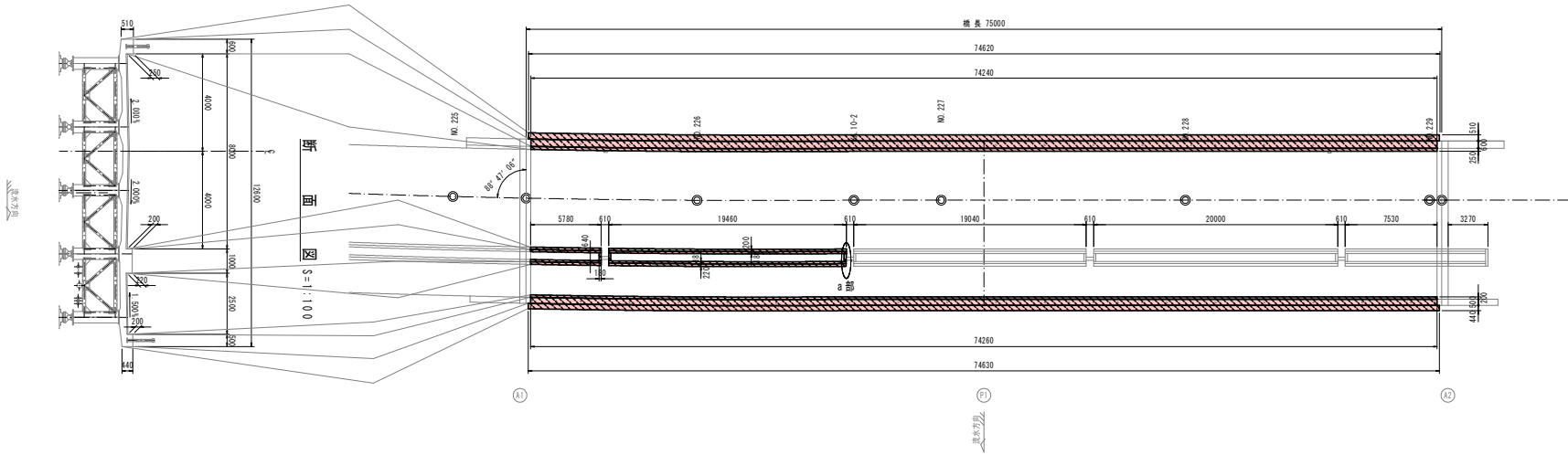
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
地覆・境界ブロック保護塗装工図	縮尺 図示
図面番号	20 策中 6
中南県土整備事務所	
青 森 県	

地覆・境界ブロック保護塗装工図

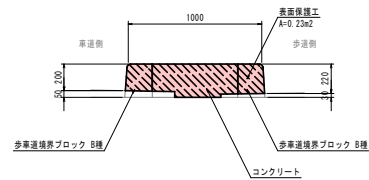
凡例	表面保護工(シラン系)
----	-------------

平 面 図 S=1:200

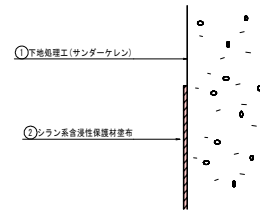
平 面 図 S=1:200



a 部 側 面 図 S=1:20



表面保護工仕様 S=free

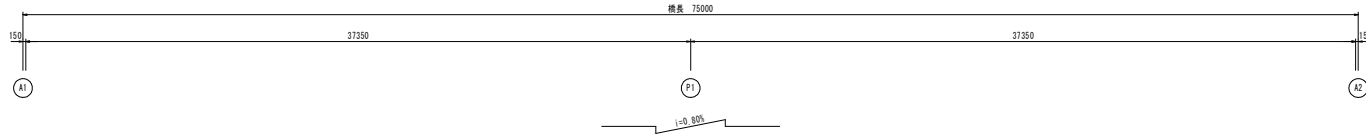


(特記事項)
1. 図中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

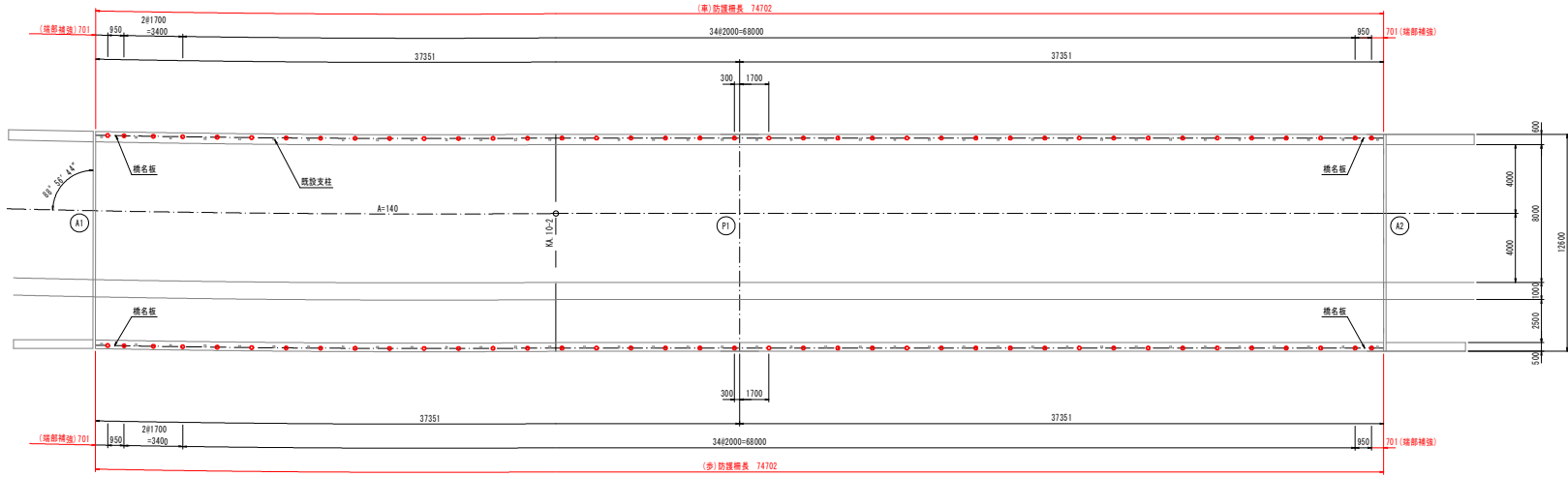
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線 河川	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二住内 地内
防護柵補修工図(1/2)	縮尺 図示
図面番号	20 案中 7
中南県土整備事務所	
青 森 県	

防護柵補修工図(1/2)

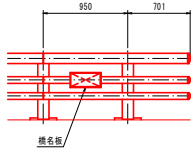
平面割付図 S=1:150



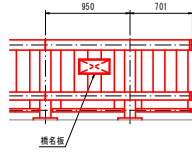
<注記>
・防護柵長およびポストピッチはアンカー中心位置での実長を示す。



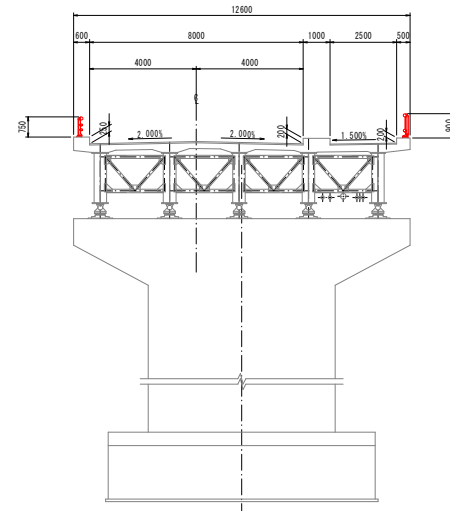
車道側姿図 S=1:30



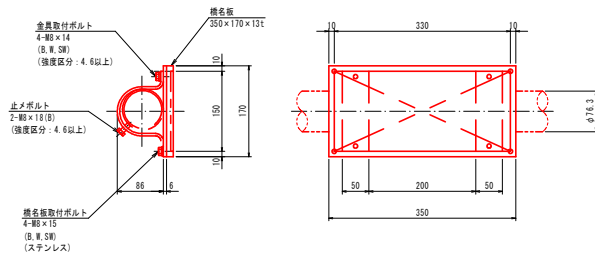
歩道側姿図 S=1:30



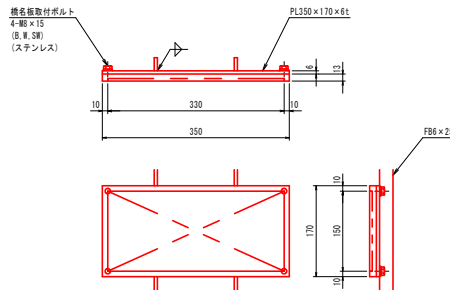
断面図 S=1:100



車道側橋名板取付金具3型 S=1:5
橋名板: 350×170×13t(ブロンズ)



歩道側橋名板取付金具直付型 S=1:5
橋名板: 350×170×13t(ブロンズ)



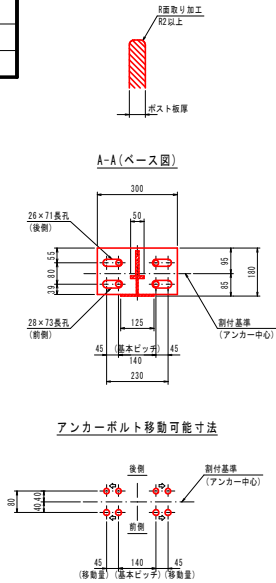
(特記事項)
1. 図中詳細寸法等は、現地検測のうえ決定すること。

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
防護柵補修工図(2/2)	縮尺 図示
図面番号	20 策中 8
中南県土整備事務所 青森県	

防護柵補修工図(2/2)

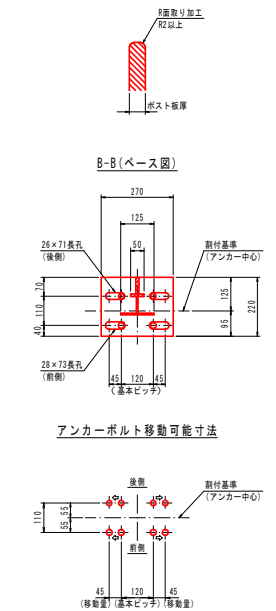
橋梁用ビーム型防護柵 S=1:10 (単) SK-3BF-75WH

ポスト外周端面 S=1:1

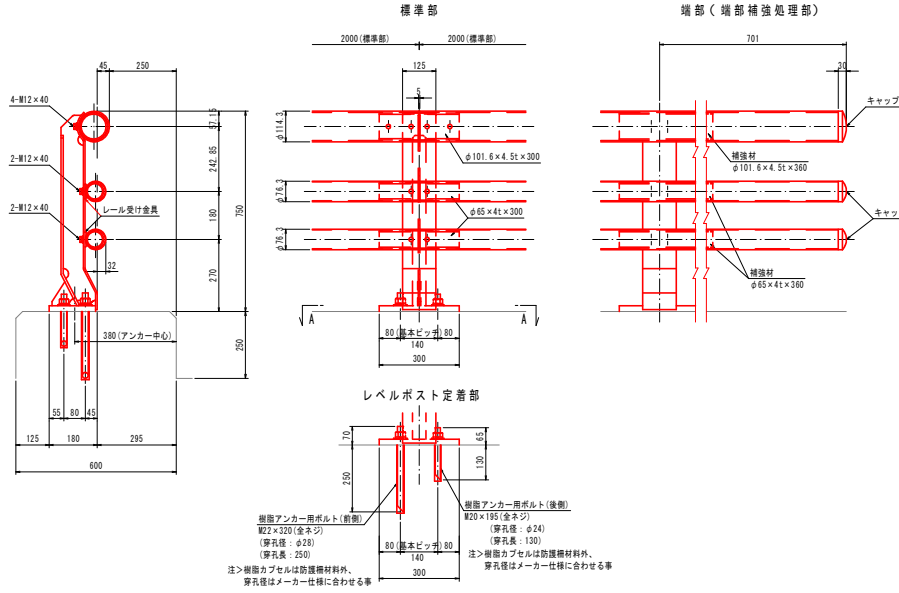


アンカーボルト移動可能寸法

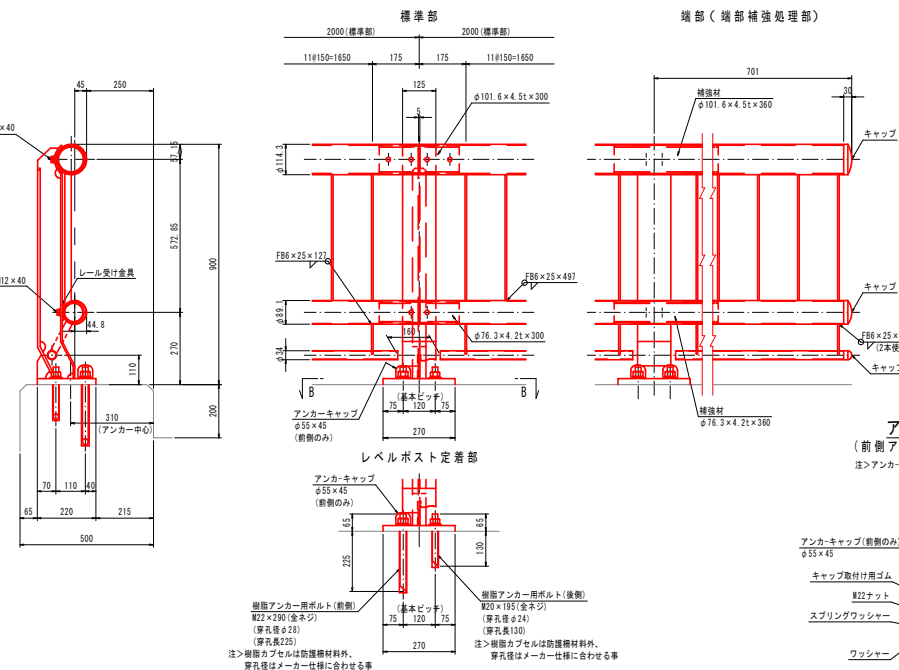
ポスト外周端面 S=1:1



アンカーボルト移動可能寸法



橋梁用ビーム型防護柵 S=1:10 (歩) SK-2BF-90KMW



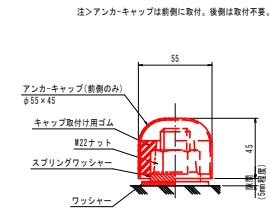
名称	寸法	材質	単重	数量	重量
ポスト	745×180×300	SS400	17.20	5.0本	86.0
レール	φ114.3×4.5t	STK400	12.20	9.975m	121.7
レール	φ76.3×3.2t	STK400	5.08	19.950m	101.3
横手	φ101.6×4.5t×300	STK400	3.23	5.0本	16.2
横手	φ65×4t×300	STK400	1.81	10.0本	18.1
レール受け金具	80×80×2t	ステンレス	0.12	10.0コ	1.2
止めボルト	M12×40(8.N.SB)		0.06	40.0本	2.4
樹脂アンカー用ボルト	M22×320(全ネジ8.N.SB)		1.07	10.0本	10.7
樹脂アンカー用ボルト	M20×195(全ネジ8.N.SB)	SS400	0.52	10.0本	5.2
合計					362.8 Kg
防護柵長	L= 74.702 m				
事前補修処理	2ヶ所				
ポスト総数量	39本				
横手総数量	2根(3脚)				
表面処理: 溶剤を脱着後、工場防錆塗装仕上げ。					
・塗装色は「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に準拠とする。					
・ボルト関係はM14以上(レール受け金具は未塗装)。					
注>ポスト外周端面は防錆加工を要する。					
注>橋梁用ビーム型防護柵は(一社)全国高橋協会が認定された特許登録試験により性能確認された製品とする。					
注>現場確認のうえ、製作の事。					

名称	寸法	材質	単重	数量	重量
ポスト	895×220×270	SS400	20.40	5.0本	102.0
レール	φ114.3×4.5t	STK400	12.20	9.975m	121.7
レール	φ89.1×3.2t	STK400	6.78	9.975m	67.6
補助レール	φ34×2.3t	STK400	1.80	9.200m	16.6
横手	φ101.6×4.5t×300	STK400	3.23	5.0本	16.2
横手	φ76.3×4.2t×300	STK400	2.24	5.0本	11.2
レール受け金具	60×80×2t	ステンレス	0.12	5.0コ	0.6
立 貫	F86×25×497	SS400	0.59	60.0本	35.4
支 柱 板	F86×25×127	SS400	0.15	10.0本	1.5
止めボルト	M12×40(8.N.SB)		0.06	30.0本	1.8
樹脂アンカー用ボルト	M22×390(全ネジ8.N.SB)		0.88	10.0本	8.8
樹脂アンカー用ボルト	M20×195(全ネジ8.N.SB)	SS400	0.52	10.0本	5.2
合計					389.6 Kg
防護柵長	L= 74.702 m				
事前補修処理	2ヶ所				
アンカーキャップ	78コ				
ポスト総数量	39本				
横手総数量	2根(両付)				
表面処理: 溶剤を脱着後、工場防錆塗装仕上げ。					
・塗装色は「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に準拠とする。					
・ボルト関係はM14以上(レール受け金具は未塗装)。					
注>立貫材は丸コバ(両タイプ)使用					
注>ポスト外周端面は防錆加工を要する。					
注>橋梁用ビーム型防護柵は(一社)全国高橋協会が認定された特許登録試験により性能確認された製品とする。					
注>現場確認のうえ、製作の事。					

立貫断面 S=1:1

アンカーキャップ S=1:2

(前側アンカー鋼製保護キャップ)
注>アンカーキャップは前側に取付。後側は取付不要。



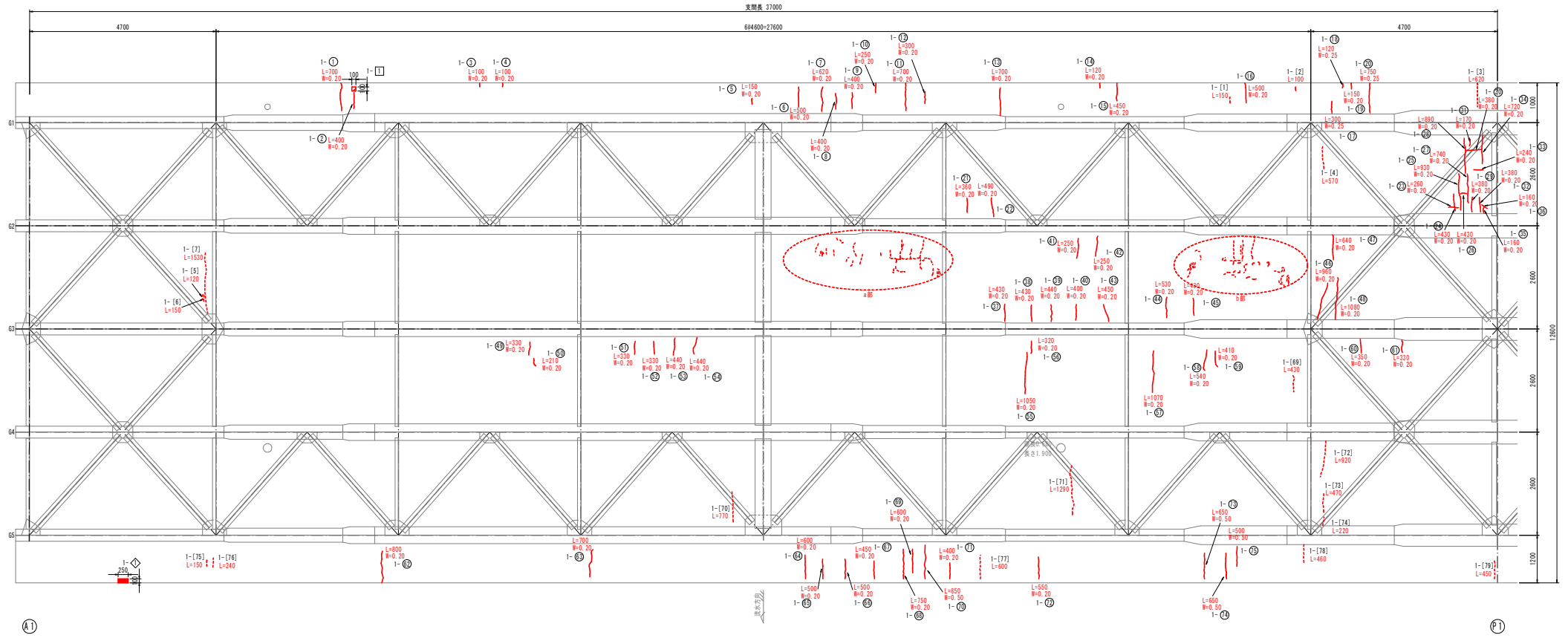
(特記事項)
1. 図中詳細寸法等は、現地確認のうえ決定すること。

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メシ字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
床版補修工図(1/3)	縮尺 図示
図面番号	20 業中 9
中南県土整備事務所	
青 森 県	

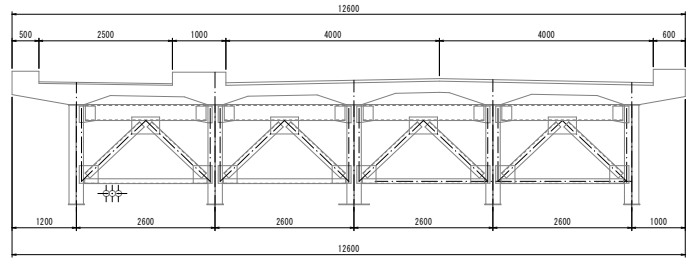
床版補修工図(1/3)

	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰系)
	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰系)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)

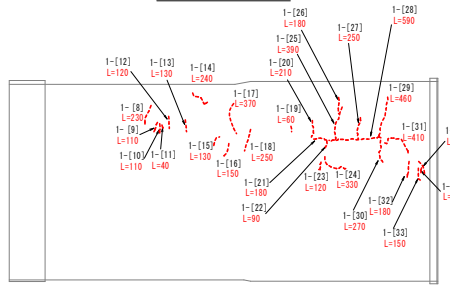
平 面 図 S=1:50
(1径間)



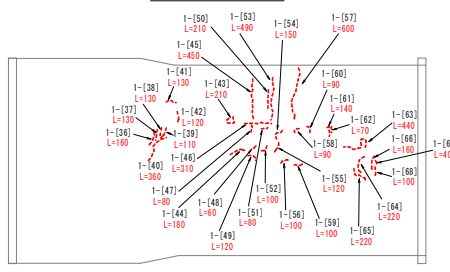
断 面 図 S=1:50



a 部 拡 大 図 S=1:30



b 部 拡 大 図 S=1:30

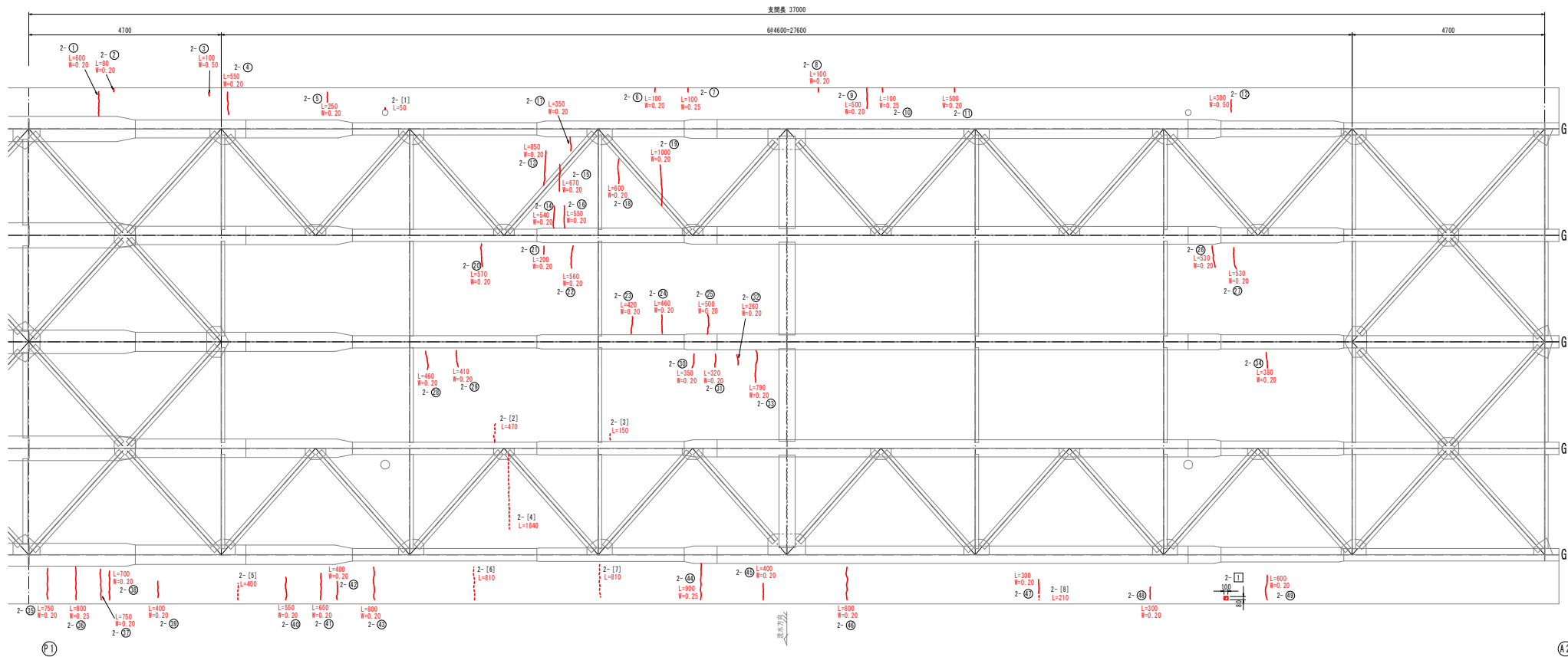


令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
床版補修工図(2/3)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 10
中南県土整備事務所	
青 森 県	

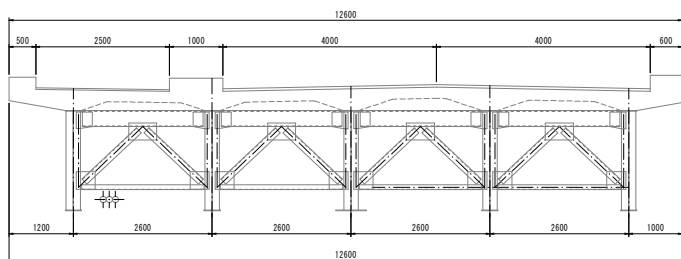
床版補修工図(2/3) S=1:50

	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遮断石灰系)
	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遮断石灰系)
	断面修復工 (空管工、鉄筋防錆処理等、ポリマーセメント)

平 面 図
(2径間)



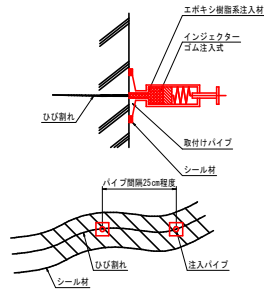
断 面 図



令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線 河川名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二住内 地内
床版補修工図(3/3)	幅尺 FREE
図面番号	20 業中 11
中南県土整備事務所	
青 森 県	

床版補修工図(3/3) S=free

ひび割れ注入工詳細図



ひび割れ注入工(遊離石灰無し)集計表 1径間

番号	延長L(m)	備考	番号	延長L(m)	備考	番号	延長L(m)	備考	
1-①	0.70	足場使用	1-②	0.43	足場使用	1-③	0.33	足場使用	
1-④	0.40	〃	1-⑤	0.74	〃	1-⑥	0.33	〃	
1-⑦	0.10	〃	1-⑧	0.89	〃	1-⑨	0.44	〃	
1-⑩	0.10	〃	1-⑪	0.38	〃	1-⑫	0.44	〃	
1-⑬	0.15	〃	1-⑭	0.38	〃	1-⑮	1.05	〃	
1-⑯	0.50	〃	1-⑰	0.17	〃	1-⑱	0.32	〃	
1-⑲	0.62	〃	1-⑳	0.38	〃	1-㉑	1.07	〃	
1-㉒	0.40	〃	1-㉓	0.24	〃	1-㉔	0.54	〃	
1-㉕	0.40	〃	1-㉖	0.72	〃	1-㉗	0.41	〃	
1-㉘	0.25	〃	1-㉙	0.16	〃	1-㉚	0.35	〃	
1-㉛	0.70	〃	1-㉜	0.16	〃	1-㉝	0.33	〃	
1-㉞	0.30	〃	1-㉟	0.43	〃	1-㊱	0.80	〃	
1-㊲	0.70	〃	1-㊳	0.42	〃	1-㊴	0.70	〃	
1-㊵	0.12	〃	1-㊶	0.44	〃	1-㊷	0.50	〃	
1-㊸	0.45	〃	1-㊹	0.40	〃	1-㊺	0.50	〃	
1-㊻	0.50	〃	1-㊼	0.25	〃	1-㊽	0.50	〃	
1-㊾	0.30	〃	1-㊿	0.25	〃	1-㉀	0.45	〃	
1-㉁	0.12	〃	1-㉂	0.45	〃	1-㉃	0.75	〃	
1-㉄	0.15	〃	1-㉅	0.53	〃	1-㉆	0.60	〃	
1-㉇	0.75	〃	1-㉈	0.43	〃	1-㉉	0.55	〃	
1-㊰	0.38	〃	1-㊱	0.96	〃	1-㊲	0.40	〃	
1-㊳	0.49	〃	1-㊴	0.64	〃	1-㊵	0.55	〃	
1-㊶	0.26	〃	1-㊷	1.08	〃	1-㊸	0.65	〃	
1-㊹	0.43	〃	1-㊺	0.33	〃	1-㊻	0.65	〃	
1-㊼	0.93	〃	1-㊽	0.21	〃	1-㊾	0.50	〃	
1~25	10.18		26~30	11.48		31~73	14.11		
							合計	35.77	足場使用

ひび割れ注入工(遊離石灰無し)集計表 2径間

番号	延長L(m)	備考	番号	延長L(m)	備考	
2-①	0.60	足場使用	2-②	0.53	足場使用	
2-③	0.08	〃	2-④	0.53	〃	
2-⑤	0.10	〃	2-⑥	0.46	〃	
2-⑦	0.55	〃	2-⑧	0.41	〃	
2-⑨	0.25	〃	2-⑩	0.35	〃	
2-⑪	0.10	〃	2-⑫	0.32	〃	
2-⑬	0.10	〃	2-⑭	0.26	〃	
2-⑮	0.10	〃	2-⑯	0.79	〃	
2-⑰	0.50	〃	2-⑱	0.38	〃	
2-⑲	0.10	〃	2-⑳	0.75	〃	
2-㉑	0.50	〃	2-㉒	0.80	〃	
2-㉓	0.30	〃	2-㉔	0.75	〃	
2-㉕	0.65	〃	2-㉖	0.70	〃	
2-㉗	0.54	〃	2-㉘	0.50	〃	
2-㉙	0.67	〃	2-㉚	0.55	〃	
2-㉛	0.55	〃	2-㉜	0.65	〃	
2-㉝	0.35	〃	2-㉞	0.40	〃	
2-㉟	0.60	〃	2-㊱	0.80	〃	
2-㊲	1.00	〃	2-㊳	0.80	〃	
2-㊴	0.57	〃	2-㊵	0.40	〃	
2-㊶	0.20	〃	2-㊷	0.80	〃	
2-㊸	0.56	〃	2-㊹	0.30	〃	
2-㊺	0.42	〃	2-㊻	0.30	〃	
2-㊼	0.46	〃	2-㊽	0.60	〃	
2-㊾	0.50	〃				
1~25	10.55		26~49	13.13		
				合計	23.68	足場使用

ひび割れ注入工(遊離石灰有り)集計表 1径間

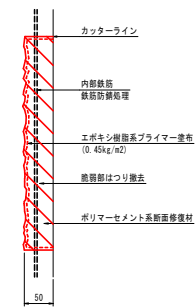
番号	延長L(m)	備考	番号	延長L(m)	備考	番号	延長L(m)	備考	
1-(1)	0.15	足場使用	1-(28)	0.59	足場使用	1-(55)	0.12	足場使用	
1-(2)	0.10	〃	1-(29)	0.46	〃	1-(56)	0.10	〃	
1-(3)	0.62	〃	1-(30)	0.23	〃	1-(57)	0.50	〃	
1-(4)	0.57	〃	1-(31)	0.41	〃	1-(58)	0.09	〃	
1-(5)	0.12	〃	1-(32)	0.18	〃	1-(59)	0.10	〃	
1-(6)	0.15	〃	1-(33)	0.15	〃	1-(60)	0.09	〃	
1-(7)	1.53	〃	1-(34)	0.06	〃	1-(61)	0.14	〃	
1-(8)	0.22	〃	1-(35)	0.15	〃	1-(62)	0.07	〃	
1-(9)	0.11	〃	1-(36)	0.16	〃	1-(63)	0.44	〃	
1-(10)	0.11	〃	1-(37)	0.13	〃	1-(64)	0.22	〃	
1-(11)	0.04	〃	1-(38)	0.13	〃	1-(65)	0.22	〃	
1-(12)	0.12	〃	1-(39)	0.11	〃	1-(66)	0.16	〃	
1-(13)	0.13	〃	1-(40)	0.36	〃	1-(67)	0.04	〃	
1-(14)	0.24	〃	1-(41)	0.13	〃	1-(68)	0.10	〃	
1-(15)	0.13	〃	1-(42)	0.12	〃	1-(69)	0.43	〃	
1-(16)	0.15	〃	1-(43)	0.21	〃	1-(70)	0.77	〃	
1-(17)	0.37	〃	1-(44)	0.18	〃	1-(71)	1.29	〃	
1-(18)	0.25	〃	1-(45)	0.45	〃	1-(72)	0.92	〃	
1-(19)	0.06	〃	1-(46)	0.31	〃	1-(73)	0.47	〃	
1-(20)	0.21	〃	1-(47)	0.08	〃	1-(74)	0.22	〃	
1-(21)	0.18	〃	1-(48)	0.06	〃	1-(75)	0.15	〃	
1-(22)	0.09	〃	1-(49)	0.12	〃	1-(76)	0.24	〃	
1-(23)	0.12	〃	1-(50)	0.21	〃	1-(77)	0.60	〃	
1-(24)	0.33	〃	1-(51)	0.08	〃	1-(78)	0.46	〃	
1-(25)	0.39	〃	1-(52)	0.10	〃	1-(79)	0.45	〃	
1-(26)	0.18	〃	1-(53)	0.49	〃				
1-(27)	0.25	〃	1-(54)	0.15	〃				
1~27	6.92		28~54	9.89		55~79	8.49		
							合計	21.27	足場使用

ひび割れ注入工(遊離石灰有り)集計表 2径間

番号	延長L(m)	備考
2-(1)	0.05	足場使用
2-(2)	0.47	〃
2-(3)	0.15	〃
2-(4)	1.84	〃
2-(5)	0.40	〃
2-(6)	0.81	〃
2-(7)	0.81	〃
2-(8)	0.21	〃
合計	4.74	足場使用

断面修復工詳細(左官工)

鉄筋防錆処理有



断面修復工集計表(左官工,防錆処理有) 1径間

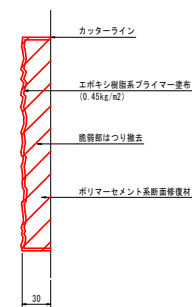
位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	個数	面積 (m ²)	体積 (m ³)	備考	
1-□	100	100	50	1	0.010	0.0005	足場使用	
					合計	0.010	0.0005	足場使用

断面修復工集計表(左官工,防錆処理有) 2径間

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	個数	面積 (m ²)	体積 (m ³)	備考	
2-□	100	90	50	1	0.008	0.0004	足場使用	
					合計	0.008	0.0004	足場使用

断面修復工詳細(左官工)

鉄筋防錆処理無



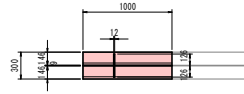
断面修復工集計表(左官工,防錆処理無)

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	個数	面積 (m ²)	体積 (m ³)	備考	
1-◇	250	100	30	1	0.025	0.0008	足場使用	
					合計	0.025	0.0008	足場使用

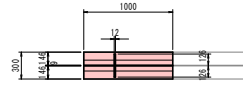
令和 8 年度 橋梁補修 工事			
工事番号	メン字 第380号		
路線名	国道102号(巻の沢橋)		
施工箇所	黒石市大字二区内 地内		
主桁部分塗替え 塗装工図	幅尺	橋長	図示
図面番号	20	業中	12
中南県土整備事務所			
青 森 県			

主桁部分塗替え塗装工図

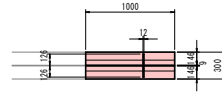
平面図 S=1:30
A1橋台側G1



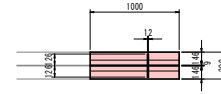
平面図 S=1:30
A1橋台側G3



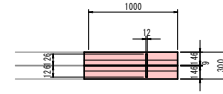
平面図 S=1:30
A2橋台側G1



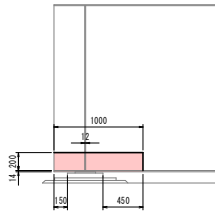
平面図 S=1:30
A2橋台側G2



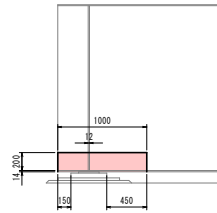
平面図 S=1:30
A2橋台側G3



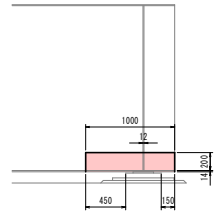
側面図 S=1:30
A1橋台側G1(両面)



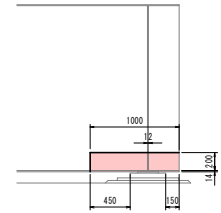
側面図 S=1:30
A1橋台側G3(両面)



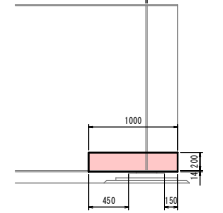
側面図 S=1:30
A2橋台側G1(両面)



側面図 S=1:30
A2橋台側G2(両面)



側面図 S=1:30
A2橋台側G3(両面)



正面図 S=1:30
A1橋台側G1(両面)



正面図 S=1:30
A1橋台側G3(両面)



正面図 S=1:30
A2橋台側G1(両面)



正面図 S=1:30
A2橋台側G2(両面)

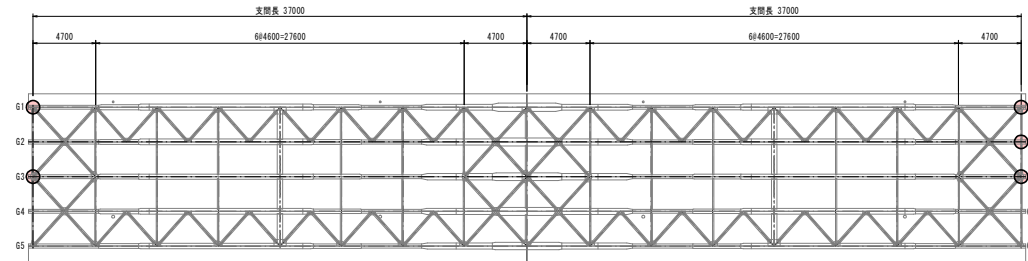


正面図 S=1:30
A2橋台側G3(両面)



位置図 S=1:200

○: 塗替え箇所



(A1)

(F1)

(A2)

塗装仕様

- ・橋体工塗装仕様は、県道橋梁塗装規程(平成28年3月)に準拠し下表のとおりとする。
- ・塗装開始の下限は20℃の場合を示す。温度が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ、塗膜が硬化乾燥していることを確認してから塗料を塗り重ねること。
- ・素地調整により露出させた鋼材面は錆が発生しやすいので、素地調整終了後はできるだけ早く塗付作業を開始すること。

Re-11 塗装系

塗装工程	塗料名	標準使用量 (g/m ²)	塗装期間
制露剤塗布	アクアインプラス工法※1		
素地調整	3種ケレンB		4時間以内
下塗	有機ジンクリッチペイント※2	600g/m ²	1日~10日※3
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200g/m ²	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200g/m ²	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140g/m ²	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120g/m ²	1日~10日

- ※1: 制露剤の種類、塗布量、塗布回数は試験施工を実施して決めること。
- ※2: 素地調整程度2種ではあるが、健全なジンクリッチペイントを剥し、他の旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機ジンクリッチペイントを塗布する。この際、使用量の目安は、240g/m²程度である。素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジンクリッチペイントの使用量が600g/m²である。
- ※3: 現場の施工条件に応じて塗装期間を別途取り決める場合もある。

(特記事項)
1. 図中詳細付法等は現地検査のうえ決定すること。

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メニュー 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
下部工補修工図(1/4)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 13
中南県土整備事務所	
青 森 県	

下部工補修工図(1/4) S=1:50

A 1 橋 台

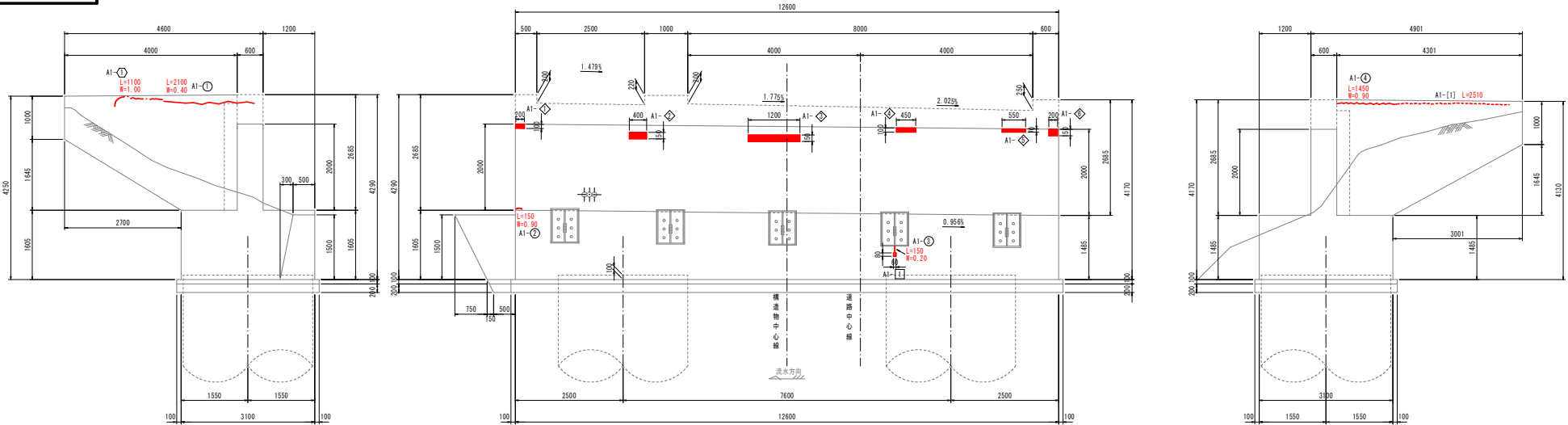
正 面 図

凡例

	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石炭酸)
	ひびわれ注工 (エポキシ樹脂系、遊離石炭酸)
	ひびわれ充填工 (ポリマーセメント系モルタル)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)

下 流 側 側 面 図

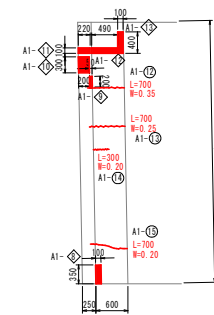
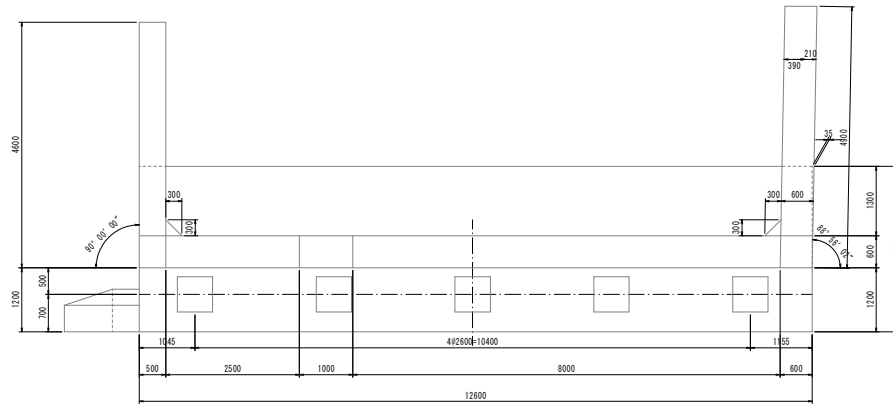
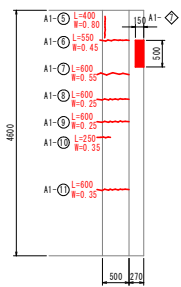
上 流 側 側 面 図



下 流 側 翼 壁 平 面 図

平 面 図

上 流 側 翼 壁 平 面 図

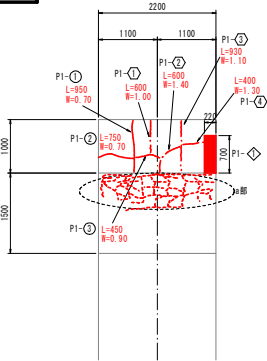


令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メシ字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
下部工補修工図(2/4)	縮尺 図示
図面番号	20 業中 14
中南県土整備事務所	
青 森 県	

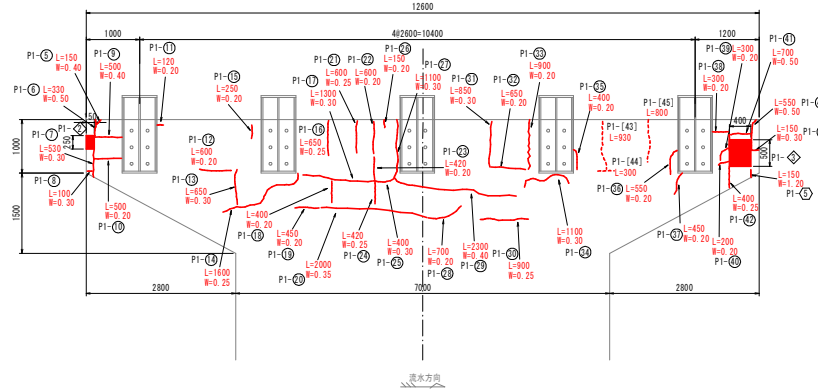
下部工補修工図(2/4)

P 1 橋脚

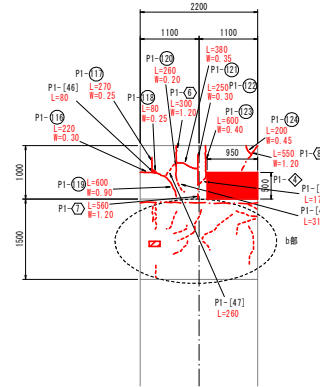
上流側側面図 S=1:50



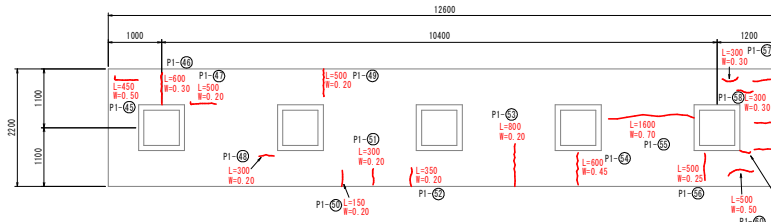
A 1 側正面図 S=1:50



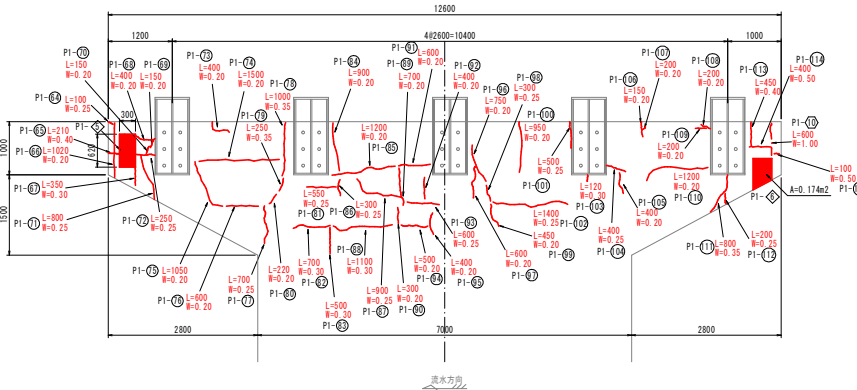
下流側側面図 S=1:50



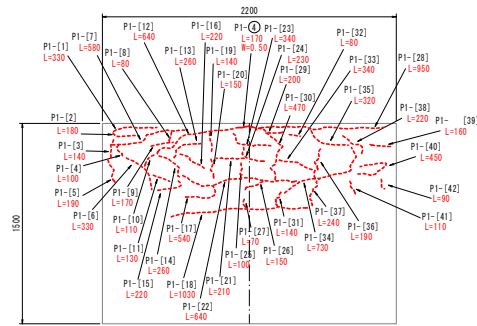
A 1 側正面図 S=1:50



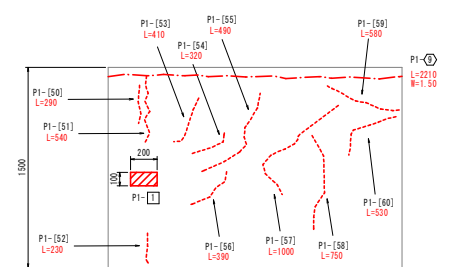
A 2 側正面図 S=1:50



a 部拡大図 S=1:20



b 部拡大図 S=1:20



	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰)
	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂系、遊離石灰)
	ひびわれ充填工 (ポリマーセメント系モルタル)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)
	断面修復工 (左管工、鉄筋防錆処理剤、ポリマーセメント)

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二区内 地内
下部工補修工図(3/4)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 15
中南県土整備事務所	
青 森 県	

下部工補修工図(3/4) S=1:50

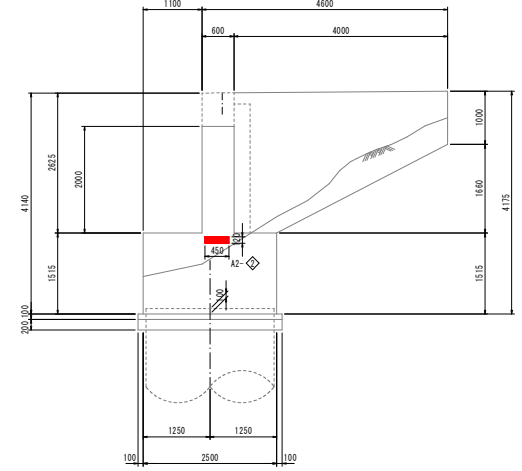
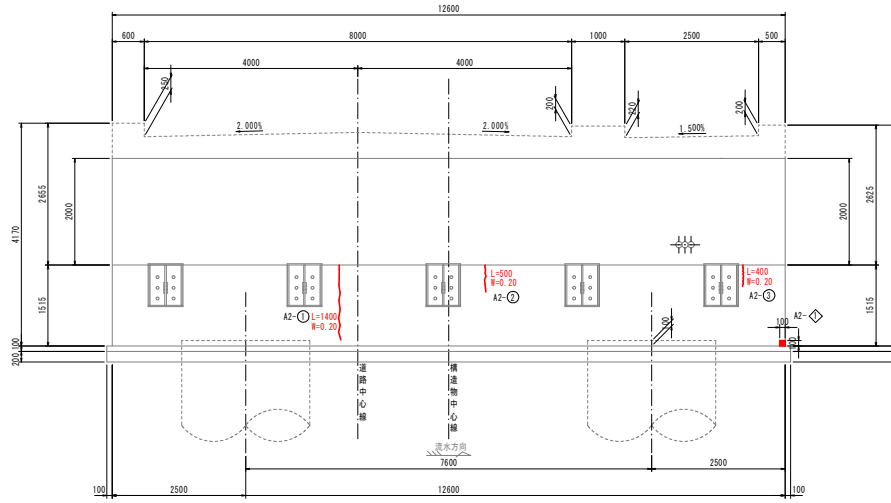
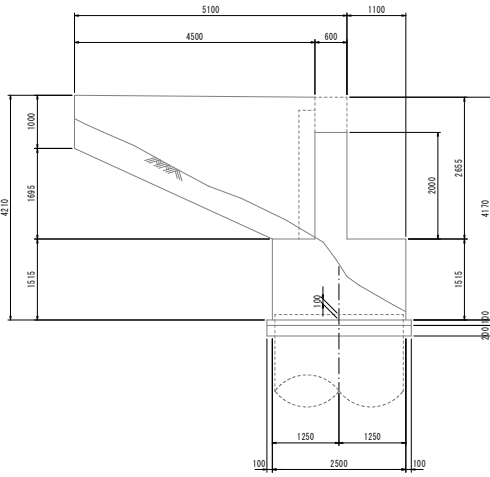
凡例	
	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂塗布、塗層厚5cm)
	断面等電子 (左管工、鉄筋防錆処理費、ポリマーセメント)

A 2 橋 台

正 面 図

上 流 側 側 面 図

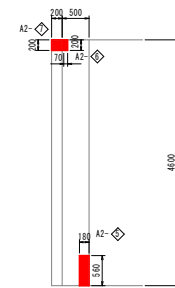
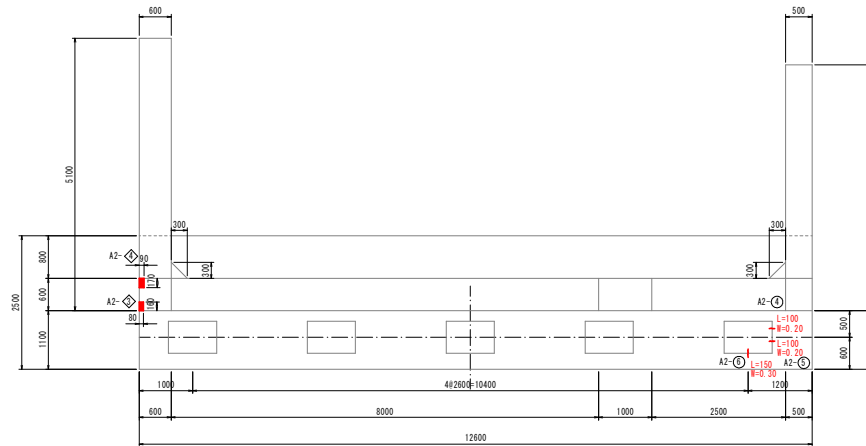
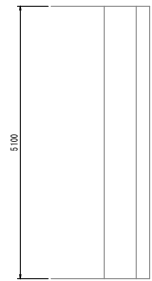
下 流 側 側 面 図



上 流 側 翼 壁 平 面 図

平 面 図

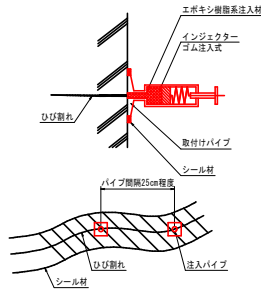
下 流 側 翼 壁 平 面 図



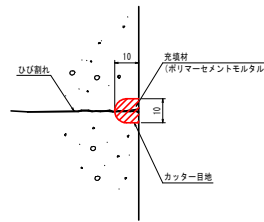
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
下部工補修工区(4/4)	幅尺 FREE
図面番号	20 業中 16
中南県土整備事務所	
青 森 県	

下部工補修工図(4/4) S=free

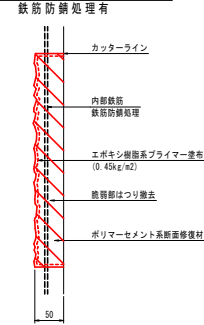
ひび割れ注入工詳細図



ひび割れ充填工詳細図 S=free



断面修復工詳細(左官工)



断面修復工集計表(左官工、防錆処理有) A1橋台

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	巻数	面積 (m2)	体積 (m3)	備考
A1-□	60	80	50	1	0.005	0.0003	足場不使用
合計					0.005	0.0003	

断面修復工集計表(左官工、防錆処理有) P1橋脚

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	巻数	面積 (m2)	体積 (m3)	備考
P1-□	200	100	50	1	0.020	0.0010	足場使用
合計					0.020	0.0010	

ひび割れ注入工(遊離石灰無し)集計表 A1橋台

番号	延長(m)	備考
A1-○	2.10	足場不使用
A1-○	0.15	〃
A1-○	0.15	〃
A1-○	1.45	〃
A1-○	0.40	〃
A1-○	0.55	〃
A1-○	0.60	〃
A1-○	0.60	〃
A1-○	0.25	〃
A1-○	0.60	〃
A1-○	0.70	〃
A1-○	0.70	〃
A1-○	0.70	〃
A1-○	0.30	〃
A1-○	0.70	〃
合計	9.65	足場不使用

ひび割れ注入工(遊離石灰無し)集計表 P1橋脚

P1-○	延長(m)	備考	P1-○	延長(m)	備考	P1-○	延長(m)	備考	P1-○	延長(m)	備考
P1-○	0.95	足場使用	P1-○	0.65	足場使用	P1-○	0.50	足場使用	P1-○	0.50	足場使用
P1-○	0.75	〃	P1-○	0.90	〃	P1-○	0.10	〃	P1-○	0.40	〃
P1-○	0.45	〃	P1-○	1.10	〃	P1-○	0.21	〃	P1-○	0.75	〃
P1-○	0.17	〃	P1-○	0.40	〃	P1-○	1.02	〃	P1-○	0.60	〃
P1-○	0.15	〃	P1-○	0.55	〃	P1-○	0.35	〃	P1-○	0.30	〃
P1-○	0.33	〃	P1-○	0.45	〃	P1-○	0.40	〃	P1-○	0.45	〃
P1-○	0.53	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.15	〃	P1-○	0.95	〃
P1-○	0.10	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.15	〃	P1-○	0.50	〃
P1-○	0.50	〃	P1-○	0.20	〃	P1-○	0.80	〃	P1-○	1.40	〃
P1-○	0.50	〃	P1-○	0.70	〃	P1-○	0.25	〃	P1-○	0.12	〃
P1-○	0.12	〃	P1-○	0.40	〃	P1-○	0.40	〃	P1-○	0.40	〃
P1-○	0.60	〃	P1-○	0.55	〃	P1-○	1.50	〃	P1-○	0.40	〃
P1-○	0.65	〃	P1-○	0.15	〃	P1-○	1.05	〃	P1-○	0.15	〃
P1-○	1.60	〃	P1-○	0.45	〃	P1-○	0.60	〃	P1-○	0.20	〃
P1-○	0.25	〃	P1-○	0.60	〃	P1-○	0.70	〃	P1-○	0.20	〃
P1-○	0.65	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	1.00	〃	P1-○	0.20	〃
P1-○	1.30	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.25	〃	P1-○	1.20	〃
P1-○	0.40	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	0.22	〃	P1-○	0.80	〃
P1-○	0.45	〃	P1-○	0.15	〃	P1-○	0.55	〃	P1-○	0.20	〃
P1-○	2.00	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.70	〃	P1-○	0.45	〃
P1-○	0.60	〃	P1-○	0.35	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	0.40	〃
P1-○	0.60	〃	P1-○	0.80	〃	P1-○	0.90	〃	P1-○	0.10	〃
P1-○	0.42	〃	P1-○	0.60	〃	P1-○	1.20	〃	P1-○	0.22	〃
P1-○	0.42	〃	P1-○	1.60	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.27	〃
P1-○	0.40	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	0.90	〃	P1-○	0.08	〃
P1-○	0.15	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	1.10	〃	P1-○	0.60	〃
P1-○	1.10	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.70	〃	P1-○	0.26	〃
P1-○	0.70	〃	P1-○	0.20	〃	P1-○	0.30	〃	P1-○	0.38	〃
P1-○	2.30	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	0.60	〃	P1-○	0.25	〃
P1-○	0.90	〃	P1-○	0.56	〃	P1-○	0.40	〃	P1-○	0.60	〃
P1-○	0.85	〃	P1-○	0.50	〃	P1-○	0.60	〃	P1-○	0.20	〃
1~31	20.89		32~62	15.66		63~93	18.40		94~124	13.53	
合計									68.48		足場使用

ひび割れ充填工集計表 A1橋台

番号	延長(m)	備考
A1-△	1.10	足場不使用
合計	1.10	〃

ひび割れ充填工集計表 P1橋脚

番号	延長(m)	備考
P1-△	0.60	足場使用
P1-△	0.60	〃
P1-△	0.40	〃
P1-△	0.15	〃
P1-△	0.30	〃
P1-△	0.56	〃
P1-△	0.55	〃
P1-△	2.21	〃
P1-△	0.60	〃
合計	6.90	足場使用

ひび割れ注入工(遊離石灰有り)集計表 A2橋台

番号	延長(m)	備考
A2-○	1.40	足場不使用
A2-○	0.50	〃
A2-○	0.40	〃
A2-○	0.10	〃
A2-○	0.15	〃
合計	2.65	足場不使用

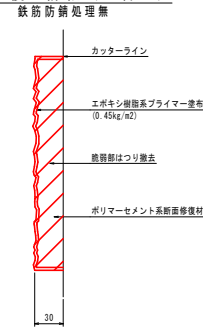
ひび割れ注入工(遊離石灰有り)集計表 A1橋台

番号	延長(m)	備考
A1-□	2.51	足場不使用
合計	2.51	足場不使用

ひび割れ注入工(遊離石灰有り)集計表 P1橋脚

番号	延長(m)	備考	番号	延長(m)	備考	番号	延長(m)	備考	
P1-[1]	0.33	足場使用	P1-[21]	0.21	足場使用	P1-[41]	0.11	足場使用	
P1-[2]	0.18	〃	P1-[22]	0.64	〃	P1-[42]	0.60	〃	
P1-[3]	0.14	〃	P1-[23]	0.34	〃	P1-[43]	0.93	〃	
P1-[4]	0.10	〃	P1-[24]	0.23	〃	P1-[44]	0.30	〃	
P1-[5]	0.19	〃	P1-[25]	0.10	〃	P1-[45]	0.80	〃	
P1-[6]	0.33	〃	P1-[26]	0.15	〃	P1-[46]	0.08	〃	
P1-[7]	0.58	〃	P1-[27]	0.07	〃	P1-[47]	0.26	〃	
P1-[8]	0.08	〃	P1-[28]	0.95	〃	P1-[48]	0.31	〃	
P1-[9]	0.17	〃	P1-[29]	0.20	〃	P1-[49]	0.17	〃	
P1-[10]	0.11	〃	P1-[30]	0.47	〃	P1-[50]	0.29	〃	
P1-[11]	0.13	〃	P1-[31]	0.14	〃	P1-[51]	0.54	〃	
P1-[12]	0.64	〃	P1-[32]	0.08	〃	P1-[52]	0.23	〃	
P1-[13]	0.26	〃	P1-[33]	0.34	〃	P1-[53]	0.41	〃	
P1-[14]	0.28	〃	P1-[34]	0.73	〃	P1-[54]	0.32	〃	
P1-[15]	0.22	〃	P1-[35]	0.32	〃	P1-[55]	0.49	〃	
P1-[16]	0.22	〃	P1-[36]	0.19	〃	P1-[56]	0.39	〃	
P1-[17]	0.54	〃	P1-[37]	0.24	〃	P1-[57]	1.00	〃	
P1-[18]	1.03	〃	P1-[38]	0.22	〃	P1-[58]	0.75	〃	
P1-[19]	0.14	〃	P1-[39]	0.16	〃	P1-[59]	0.58	〃	
P1-[20]	0.15	〃	P1-[40]	0.45	〃	P1-[60]	0.53	〃	
1~20	5.80		21~40	6.23		41~60	8.58		
合計								20.61	足場使用

断面修復工詳細(左官工)



断面修復工集計表(左官工、防錆処理無) A1橋台

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	巻数	面積 (m2)	体積 (m3)	備考
A1-◇	200	100	30	1	0.020	0.0006	足場不使用
A1-◇	400	150	30	1	0.060	0.0018	〃
A1-◇	1200	150	30	1	0.180	0.0054	〃
A1-◇	450	100	30	1	0.045	0.0014	〃
A1-◇	550	70	30	1	0.039	0.0012	〃
A1-◇	200	150	30	1	0.030	0.0009	〃
A1-◇	150	500	30	1	0.075	0.0023	〃
A1-◇	100	350	30	1	0.035	0.0011	〃
A1-◇	50	200	30	1	0.010	0.0003	〃
A1-◇	200	300	30	1	0.060	0.0018	〃
A1-◇	220	100	30	1	0.022	0.0007	〃
A1-◇	490	100	30	1	0.049	0.0015	〃
A1-◇	100	400	30	1	0.040	0.0012	〃
合計					0.665	0.0202	足場不使用

断面修復工集計表(左官工、防錆処理無) P1橋脚

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	巻数	面積 (m2)	体積 (m3)	備考
P1-◇	220	700	30	1	0.154	0.0046	足場使用
P1-◇	150	250	30	1	0.038	0.0011	〃
P1-◇	400	500	30	1	0.200	0.0060	〃
P1-◇	950	500	30	1	0.475	0.0143	〃
P1-◇	300	620	30	1	0.186	0.0056	〃
P1-◇					0.174	0.0052	〃
合計					1.227	0.0368	足場使用

断面修復工集計表(左官工、防錆処理無) A2橋台

位置	幅 (mm)	延長 (mm)	深さ (mm)	巻数	面積 (m2)	体積 (m3)	備考
A2-◇	100	100	30	1	0.010	0.0003	足場不使用
A2-◇	450	120	30	1	0.054	0.0016	〃
A2-◇	80	160	30	1	0.013	0.0004	〃
A2-◇	90	170	30	1	0.015	0.0005	〃
A2-◇	180	560	30	1	0.101	0.0030	〃
A2-◇	70	200	30	1	0.014	0.0004	〃
A2-◇	200	200	30	1	0.040	0.0012	〃
合計					0.247	0.0074	足場不使用

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
下部工保護塗装工図 (1/3)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 17
中南県土整備事務所	
青 森 県	

下部工保護塗装工図(1/3) S=1:50

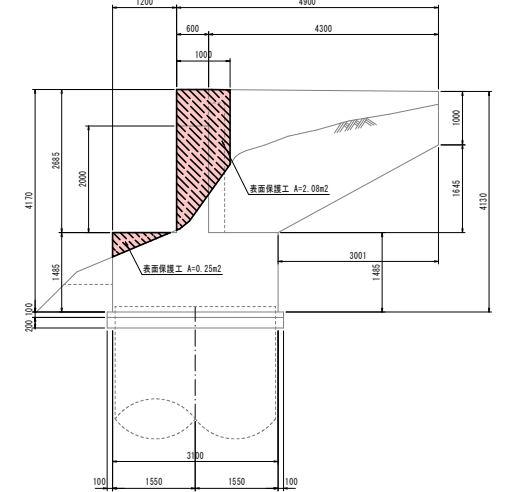
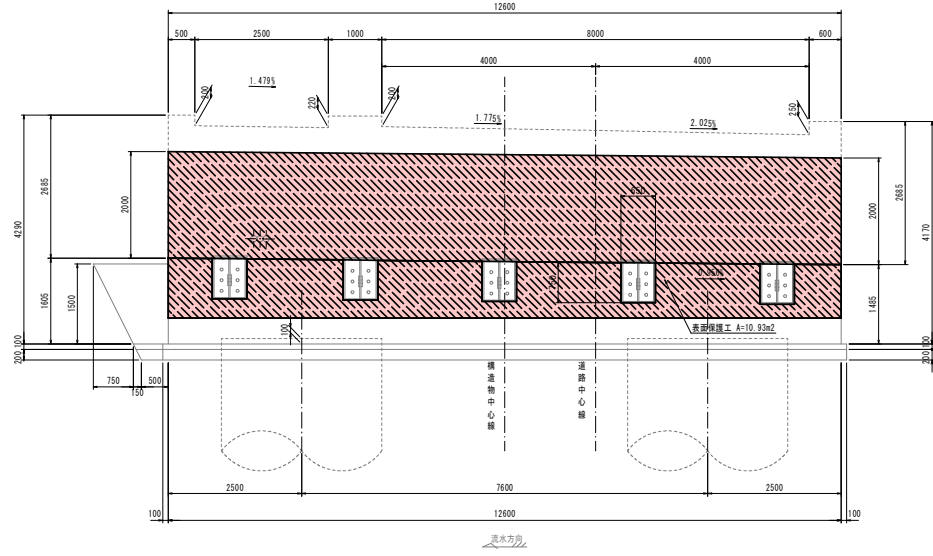
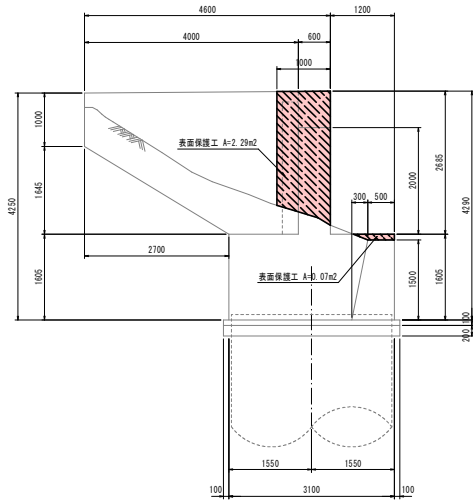
凡例	表面保護工(シラン系)
----	-------------

下流側側面図

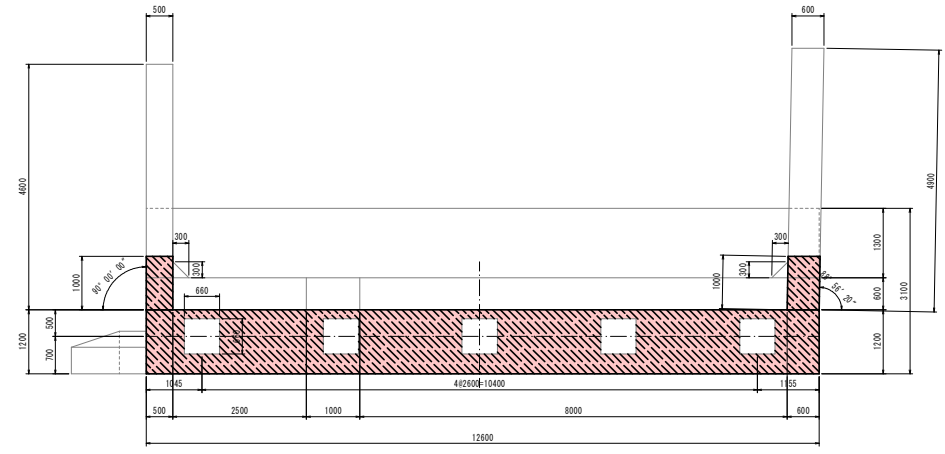
A 1 橋 台

正 面 図

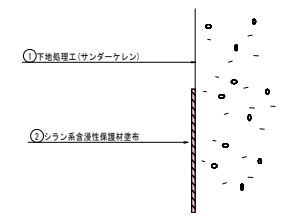
上流側側面図



平 面 図



表面保護工仕様 S=free




(特記事項)
1. 図中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

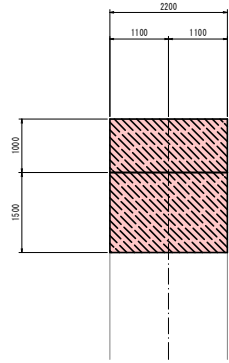
令和 8 年度 橋梁補修 工事			
工事番号	メン字 第380号		
路線名	国道102号(巻の沢橋)		
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内		
下部工保護塗装工図 (2/3)	橋尺	S=1:100	
図面番号	20	業中	18
中南県土整備事務所			
青 森 県			

下部工保護塗装工図(2/3) S=1:50

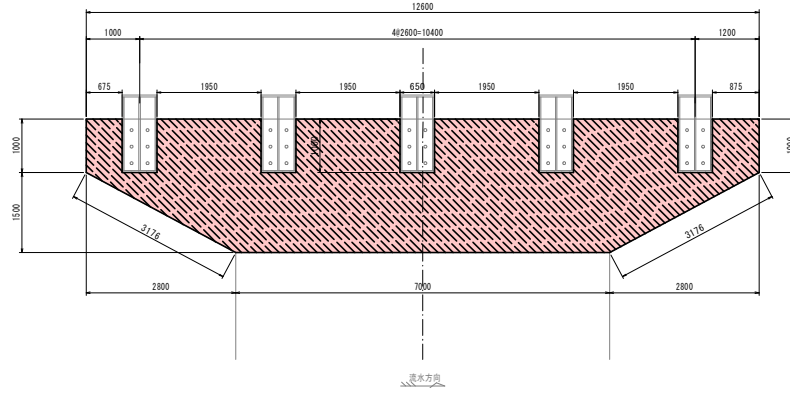
P 1 橋 脚

凡例	 表面保護工(シラン系)
----	---

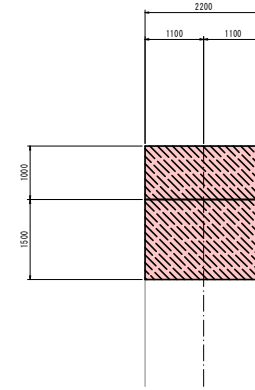
上流側側面図



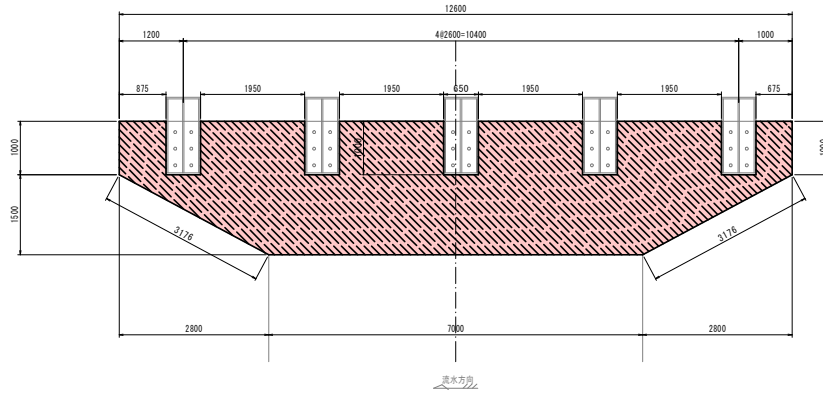
A 1 側正面図



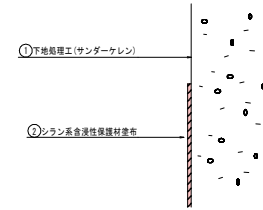
下流側側面図



A 2 側正面図



表面保護工仕様 S=free



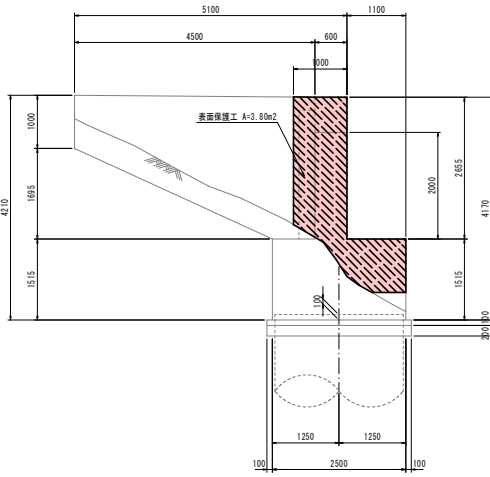
(特記事項)
1. 箇中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メン字 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二庄内 地内
下部工保護塗装工図 (3/3)	縮尺 S=1:50
図面番号	20 業中 19
中南県土整備事務所	
青 森 県	

下部工保護塗装工図(3/3) S=1:50

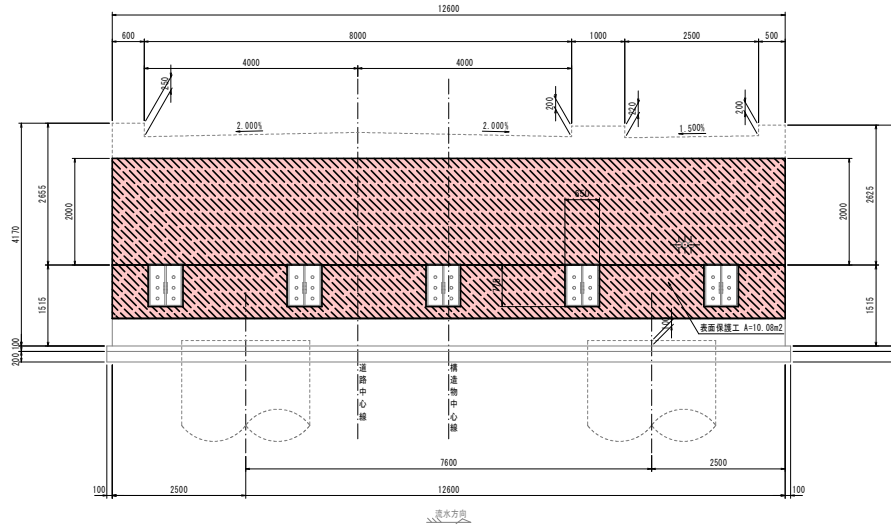
凡例	表面保護工(シラン系)
----	-------------

上流側側面図

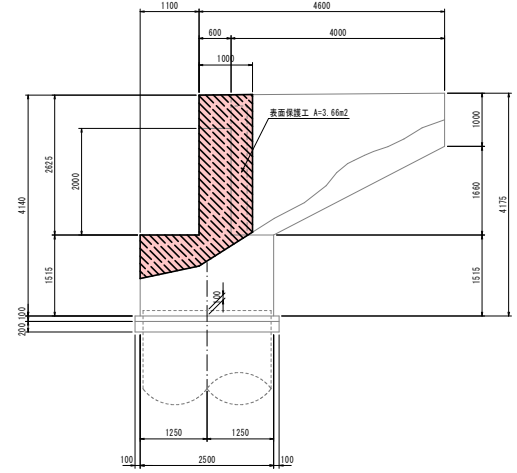


A 2 橋台

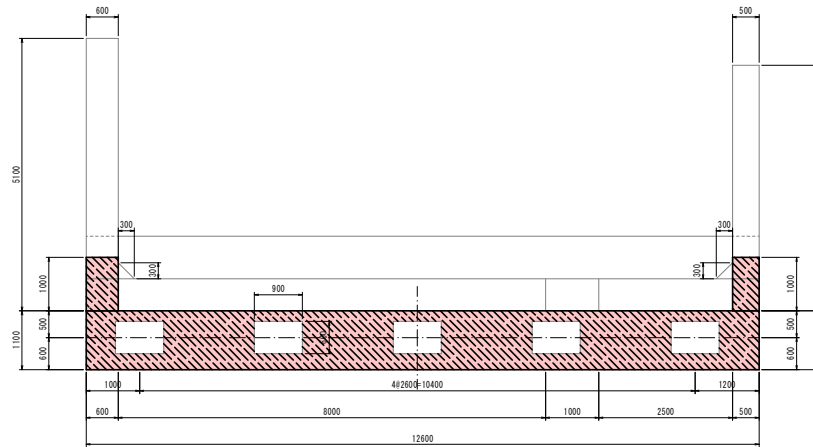
正面図



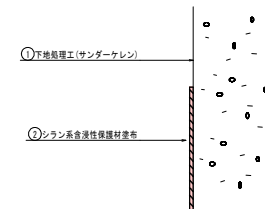
下流側側面図



平面図



表面保護工仕様 S=free

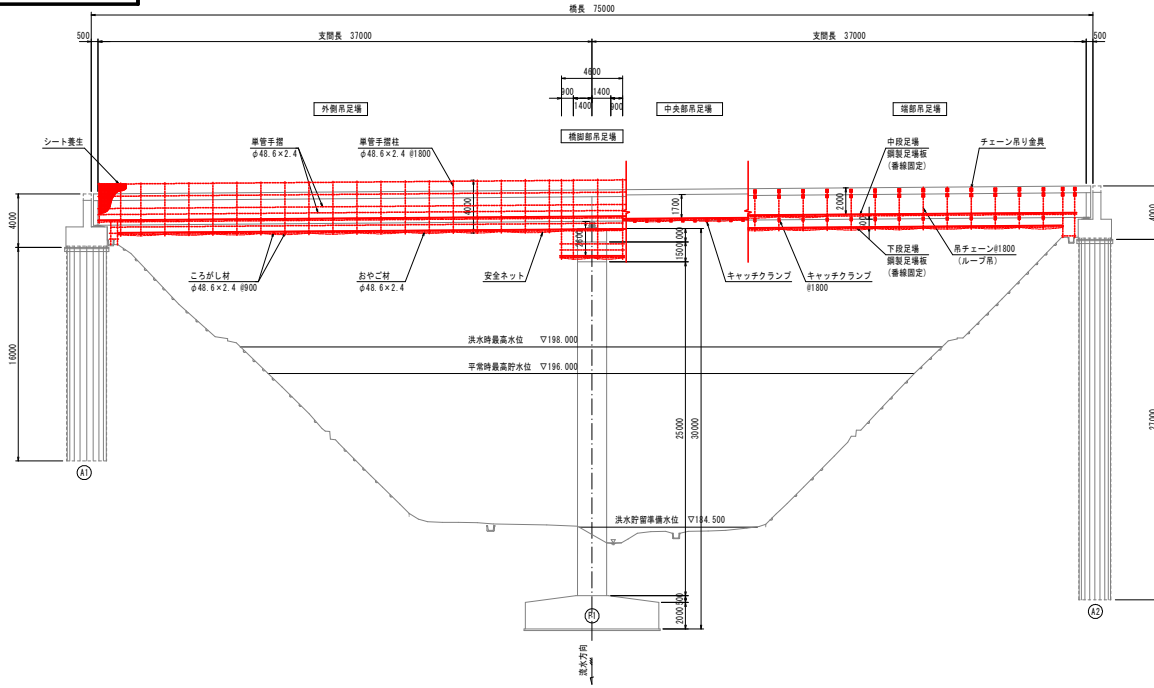


(特記事項)
1. 箇中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

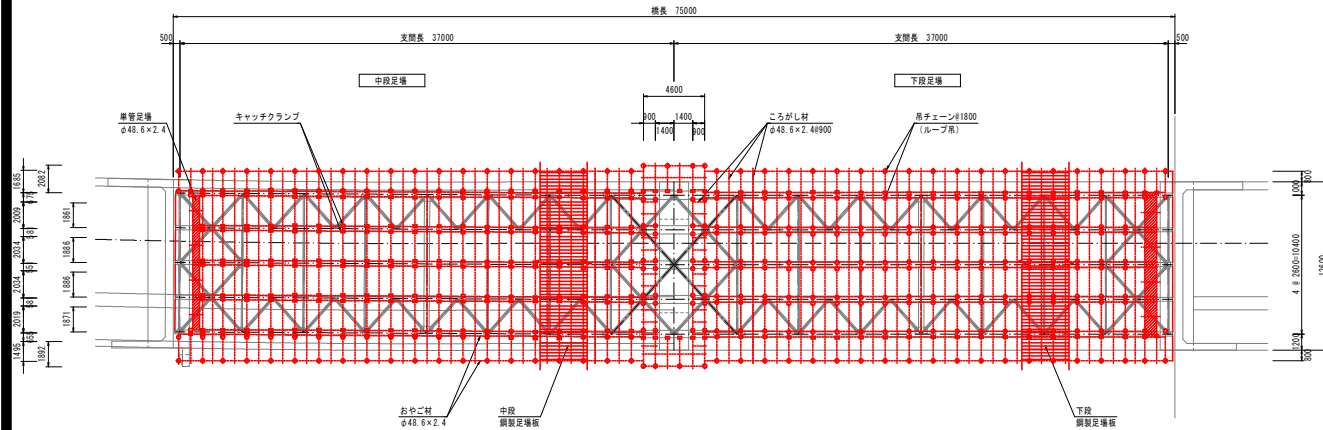
令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	メンテ 第380号
路線名	国道102号(巻の沢橋)
施工箇所	黒石市大字二区内 地内
足場参考図	縮尺 図示
図面番号	20 案中 20
中南県土整備事務所	
青 森 県	

足 場 参 考 図

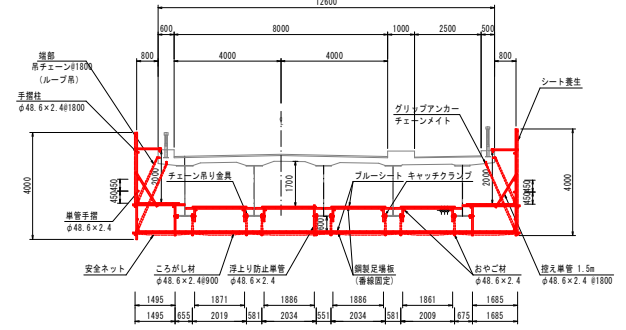
側 面 図 S=1:200



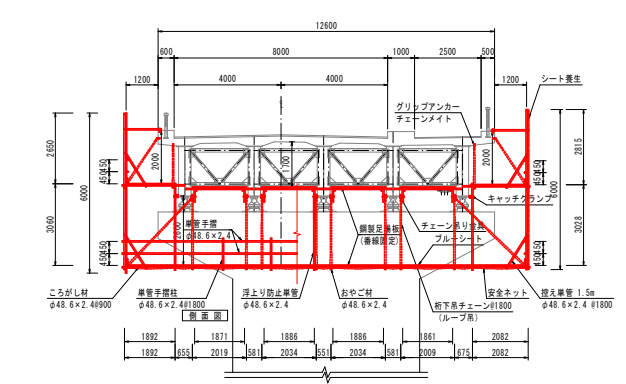
平 面 図 S=1:200



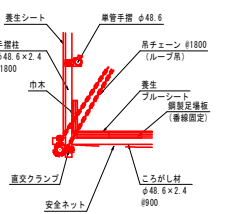
断 面 図 S=1:100
(標準部)



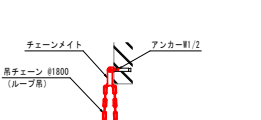
断 面 図 S=1:100
(P1橋脚部)



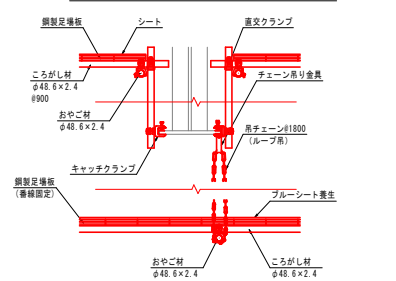
吊り足場端部詳細図 S=1:10



足場チェーン吊り金具詳細図 S=1:10



桁下吊り元・橋脚部下段固定金具詳細図 S=1:10



控え単節詳細図 S=1:10

